



特別会計

—平成15年度
決算の概要—

老人保健特別会計

総収入	9億9637万4千円
総支出	9億9637万4千円
差引残高	0円

老人医療受給者数は、1577人で、1人当たりの月平均療養費は前年対比1.0パーセント減の42568円でした。入院1100件、入院外25464件、歯科2042件で、1日当たりの診療費は、前年対比2.1パーセント増の10146円でした。

介護保険特別会計

総収入	6億3187万2千円
総支出	6億1043万2千円
差引残高	2144万円
地方債残高	1250万円

平成15年度末の要介護認定者数は427人で、居宅介護（支援）サービス受給者数は237人、施設介護サービス受給者数88人でした。

国民健康保険特別会計

総収入	6億7445万5千円
総支出	6億6377万8千円
差引残高	1067万7千円

被保険者数3225人で、医療費は前年比5.4パーセントの増、1人当たりの医療費は、41万2千円となっています。

水道事業会計 企業会計

安全で豊かな水の確保と安定したおいしい水の供給を目指し事業を実施してきました。

主な工事は、公共下水道事業に係わる配水管の布設替えを補償工事で行ったことと、この下水道工事と並行して老朽管の布設替え、及び福井水源の施設改良・建設事業に着手し、一部送水管工事を実施しました。平成15年度は、料金の改定、老朽管の布設替えによる有収率向上等で単年度決算は黒字となりました。

公共下水道事業特別会計

総収入	11億230万6千円
総支出	10億7025万千円
差引残高	3205万6千円
翌年度繰越財源	3108万3千円
実質収支額	97万3千円
地方債残高	56億4706万1千円

15年度事業は、淀江・今津・佐陀地区等で17,358メートルの管渠延長工事と佐陀地区内でマンホールポンプを2基設置しました。

農業集落排水事業特別会計

総収入	6978万円
総支出	6976万8千円
差引残高	1万2千円
地方債残高	8億5788万1千円

福井、福岡、本宮の3処理地区の施設管理と、管路工事による道路のたわみの補修工事を行いました。

土地取得特別会計

総収入	1千円
総支出	1千円
差引残高	0円

415万8千円の土地取得を行いました。

町営墓苑事業特別会計

総収入	421万6千円
総支出	421万千円
差引残高	6千円

町営墓苑の管理・整備を行う会計です。

収益的収支

収入	1億5936万7千円
支出	1億4032万8千円
損益	1903万9千円

資本的収支

収入	1億2152万6千円
支出	1億7383万3千円
地方債残高	13億2001万4千円